

【火山砂防事業】

おおいたし やはた はらいかわ ひがしやはたがわ
大分県大分市大字八幡 祓川水系東八幡川3

○事業目的

本溪流は、大分県中部の大分市大字八幡に位置し、人家、県道高崎大分線、二級河川祓川等を含む土石流危険溪流である。

本溪流内には、溪岸浸食による土砂の堆積・倒木が見られ、近年の集中豪雨により度々小規模な土砂流出が発生し直下流の人家が被害を受けており、今後も土石流災害発生の危険性が懸念され、地元要望も強いことから早急に対策を講じ人家等の保全を図る必要がある。

○箇所概要

保全対象：人家71戸、県道高崎大分線L=240m、祓川L=1100m

実施内容：砂防堰堤1基

全体事業費：197百万円 (H31~H34)

土石流災害警戒区域等の指定状況：H29.11指定済



①全景 保全対象:人家71戸



②上流荒廃状況



②保全対象:県道



③保全対象:祓川

